

夏に気を付けたい皮膚トラブル

夏になると、虫さされやあせも、おむつかぶれなど、皮膚のトラブルが増えます。とてもかゆく、子どもたちは、つかきむしってしまいがち。かきすぎると傷になったり、ジュクジュクと悪化したりするだけでなく、「とびひ」になってあちこちに広がってしまうこともあります。

皮膚トラブルがひどくなるとプールあそびができなくなるなど、子どもの幼稚園や保育園での活動に影響が出てしまいます。

【予防のポイント】

- こまめにシャワーを浴びて、肌を清潔に保ちましょう。
- 汗をかいたらすぐに着替えさせてあげましょう。
- エアコンで室温を調整し、加湿器も併用して湿度 50～60%を目安に保ちましょう。
- 少しでもあせもの兆候が見えたら早めに保湿クリームを塗って悪化を防ぎましょう。



【かきむしりを防ぐために】

かゆみ止めを活用して、できるだけかかないようにしましょう。また、爪を短く切っておくと、万が一かいてしまったときも傷になりにくくなります。



- 問い合わせ先 子育て支援センター
☎(922)7287